昭和48年
12月1日号
第 94 号
発行所 津奈木町役場
編集 総務課
印刷所 三和印刷

つなぎ 町報

十二月のこよみ

八日 針供養
十日 満月
十五日 年賀郵便特別扱
二十二日 冬至
二十五日 クリスマス
二十八日 御用納

菊花展と菊友会

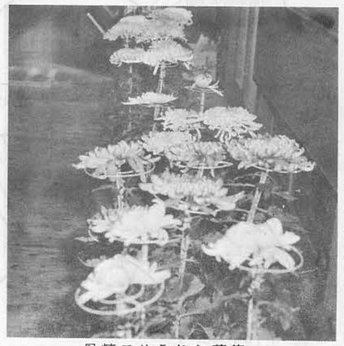
始めての試みとして、早急にやりましたので、出品者の皆様や、係りの方々に、ご迷惑を、おかけしたと思いますが、ご協力いただきまして、第一回の菊花展を開くことが、出来ましたことを、お礼申し上げます。お陰様でたくさんの方々にご観賞いただきました。これを機会に花づくりを広めまして、美しい、明るい津奈木づくりの一助にでも、と思いますが、皆様如何でございましょう。

この為に菊友会（仮称）をつくり、菊づくりの勉強をしたらと思います。さしあたって、土づくり肥料づくりの時期ですので、近く勉強会を開きたいと思っています。勿論会費なども、はいりません。ご希望の方は公民館の伊藤さんか私まで、お申込み下さい。

菊づくりは、むつかしい、よく言われますが、それだけ楽しみも又大きいわけで〝ムム〟やってみることが、第一と思います。

そして、きれいな花をつくって、家庭を賑わし、第二回の菊花展を盛大にやろうではありませんか。

永松登弥


丹精こめられた菊花

県体育功労者表彰

農山保義、豊島正行両氏は、永年体育指導員として、体育、スポーツの振興につくした業績をみとめられ、十一月十七・十八日学士市市民会館で開催された、第十二回県体育指導委員協議会において功労者として表彰されました。

自治功労者表彰

役場職員で二十年勤続者として次の方々が表彰されました。

町民課 服部勝子
企画課 松本好栄
総務課 斉藤栄二
公民館 伊藤秀志

明るい町づくり 私はこう考えている

私は こんな人になりたい

津小六年 森下理枝子

みなさん、みなさんは、きれいな花をみてどう思いますか。

町のみちばた、学校園には、サルビア、コスモス、その他、いろいろな花がさみだれています。私は、そんな花を見て、心が、やわらぎます。そして、そこにすんでいる人の気持がわかるような気がします。

みなさんは、いかがですか。花を見ておこるなは、いないでしょう。

前は、道の横などを見ても花などは、見られなかったが、今は、きれいな花が、さいています。

私は、考えてみました。

「こんないい事をした人は、どんな人だろう。」と、そして、こんな事を思いました。

「きっと花のように、きれいな心をやわらげる人になりたい。」と思った。私は、めだつ人にならなくてもいい。私は、よい事を進んでする人が好きだ。

でも、あんまり、でしゃばっている人は、だいきらいだ。

道の花、にわの花、学校の花、この花のように、しずかに人の心に、かただきをしてくれると又お金をわたしと妹にくれます。

わたしが、思っているのは、おとうさんたちは、毎日暑いのによく仕事にはげむなあ、という事です。そういう事は、わたしたちは、できそうにありません。

ゆりえさんのうちのおとうさんもわたしのおとうさんといっしょに博多にいっておられます。博多で海の仕事している人が、海でおぼれたときいたので、わたしはびっくりしました。おとうさんは、仕事にばかりむちゅうになって自分の体のことは、ちっともかまっていないように思います。

こんど、おとうさんが、帰ってくるのを、楽しみにまっています。

私のおとうさん

赤崎小五年 岩崎ひさみ

わたしのおとうさんは、今博多に行っています。博多から帰ってくるのは、一ケ月に一ぺんぐらいのものです。おとうさんが、帰って来たときには三日か四日ぐらいいます。

帰るときには、夜に帰るので、ちっともおきないし、できません。おとうさんが、いるときには、楽しいけど、博多に、帰ったあとは少しさびしいです。

おとうさんが、かえってきたときには お金をくれます。おとうさんをやわらげる人になりたい。

趣味の作品

菊愛好のみなさん

堂々自衛隊見学入隊

本町防衛協会主催により、去る十一月十九日より一泊二日の日程で自衛隊熊本駐屯地の見学入隊を行った。八十四才の高令者を筆頭に五十九名が参加し、先づ第六大隊長の歓迎の挨拶の後、施設見学、戦車試乗を三人交代で、高令者男女をとわずの試乗は実に勇壮そのものであった。

その後、本町出身浜本澄義三佐以下十一名と親しく懇談会を開催した。翌二日目は六時半のラッパの合図に起床、朝食後郷土館見学、映画観賞を行い、連隊長の講話を受け、我が国の防衛の重要性を認識して全員元気で帰省した。

ここで一言申し述べたい事は、隊員はもちろん、幹部の方々の親切な、いたれりつくせりの心遣いは一同にとって、一生の思い出として深く心にきざまれる事でしょう。

みんな揃って 楽しいお正月を

十二月一日から、全国一斉に、「歳末助け合い運動」がはじまります。心身障害のため、福祉施設に入所している者、親が病気で不在のため、児童施設に入り家族と一緒にお正月を迎えることが出来ない児童や、長い間病気で入院している方々、家で寝たきりの老人等、不幸な境遇にある者が本町にもたくさんおられます。これらの方々が、一年一度の楽しいお正月を迎えていただくために、皆様方のあたたかい愛の手をさしのべ、とも に明るいお正月にしたいと存じます。近日中に、区長さんや、婦人会の方々が御相談に参りますので、皆様方の御協力をお願いします。

十二月一日から一週間を「人権週間」と定め、人権意識の高揚をはかるために、県下各地で記念行事として人権相談所の開設などを実施しております。いろいろのことでお困りの方、お悩みの方は、気軽に御利用下さい。

共同募金に御協力 有難うございました

皆様方の深い御理解と御協力によりまして、次のとおり多大の募金をいただきました。厚く御礼申上げます。

竹	中	八五〇〇
染	竹	一、八〇〇
浜	崎	一四五〇〇
桜	戸	一二四〇〇
町	中	九〇〇
新	川	一二四〇〇
古	川	一二一五〇
大	泊	一五一四〇
中	尾	一二八五〇
古中尾		八七〇〇
倉	谷	九七五〇
内	野	六九〇〇
上下門		九〇〇〇
川	内	四九〇〇
福	浦	九〇〇〇
平国上		九〇〇〇
平国下		一六二〇〇
当		一九七八〇
町	内	二〇九四〇

慶弔

部落 世帯主 死亡者
竹中 山崎春実 母 ミキ
上下門 宮森 孝 母 コト
平国上 浜田美 妻 ノイ

以上の方から町社会議会へ香典返しとして金一封御寄附下さいました。

謹んでお礼申し上げますとともに故人の御冥福を心からお祈り致します。

地方債現在高

図1

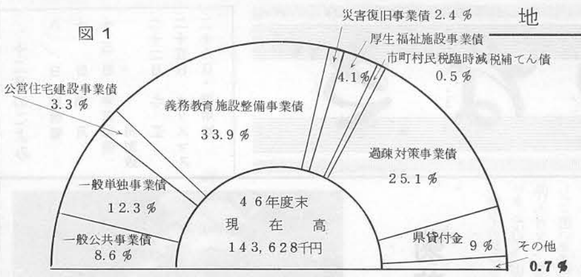


図2

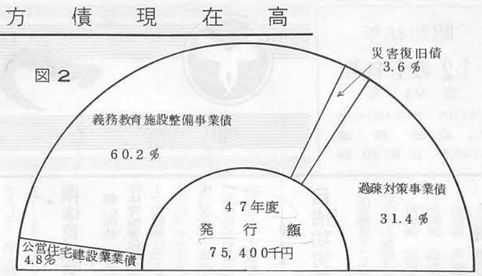
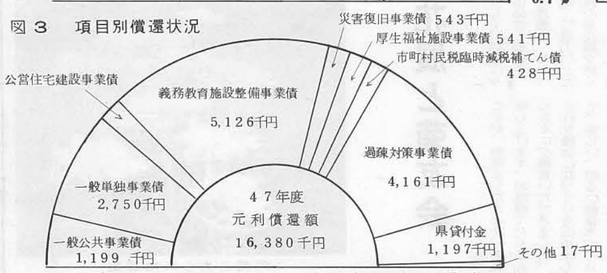


図3 項目別償還状況



現在津奈木町が借入れた町債の現況をお知らせします。

一町債とは、長期的な計画に基づいて多額の経費を必要とする大規模な建設事業や臨時的な災害復旧事業費にあてるため、一会年度をこえておこなわれる長期の借入金です。このため町債を起すにあたっては、事業の利益が後年度の町民にも及ぶものに限るとともに、長期の財政運営の見通しのもとに行っています。

昭和46年度末現在高及び47年度中発行額の状況は、表図1、表図2のとおりです。

尚今回は一般会計債についてお知らせしましたが、この外に特別会計債の簡易水道事業や土地改良事業債がございます。

おしらせコーナー

国民健康保険家庭の奥さんへ

「可愛い、可愛い、魚屋さん、こんにちは、お魚いかがです」とスピーカーから音楽が流れ鮮魚車が、やって来ますと、近所の奥さん達が、その車を囲みます。そして思い思いに、魚や野菜を、「安いなあ」とか「値切っておられる風景をよく見かけます。これも最近の物価高に対抗して、我が家の家計を維持しようというなみだぐましい努力と推察いたしております。

一方、身体の調子が悪くなると最善の治療を受けて、最高の薬を飲んで、元の健康な身体になりたいと思うのも又人の常です。だから病院では薬代を値切る人は勿論ありません。それがどんな薬で、いくらするのか全くおかまいなし、ただただ先生に「治療けます」ということになります。

それが原因してとは申しませんが、老人医療に更に又〇才児医療まで加わり、今や、健康保険の台所は、火の車です。

ちなみに、今年の八月、皆さんが病院にかかられた費用が、一三一五万円（一世帯平均一二一四六円）でした。四月から八月までで五五〇万円、この分で行けば、今年一年間の総費用は一億五千万円（一世帯平均約一四万円）位になるものと考えられます。

勿論病気のときは病院へ行っていただくわけですが、「どうせ具合が悪るけりゃ病院に行けばいい、ましてトショリはタダぢゃから」とガムシャラに働かずに、よく自分の身体と相談して、健康な時こそ、自分の身体を大切にして下さい。いい。そして町で行っているいろいろな健康診断や、予防接種など充分活用して、本町の国民健康保険事業に御協力をお願いし、併せて苦しい台所のやりくりをお察し願いたいものです。

老人医療として結局国民健康保険税（一世帯平均約二万円）にもひびいてくる事になるわけです。

御家庭のサイフを握っておられる奥さんの方には、充分御理解いただけるものと存じますので。御家族の皆様にはうしろ指さされぬ様お伝えください。

道路を よごさないで下さい

最近、歩道、路肩に、自動車、商品、空箱、土砂が各所に放置されて、その措置に困惑しております。お互いに不正な使用はやめましょう。

専修職業訓練校 生徒募集

本校は、県が設置した公共職業訓練施設で、新規に学校を卒業して職業生活を開始しようとする労働者及び転職希望者に対し、職業に必要な基礎的な技能及び知識を習得させるとともに、技能労働者としての能力を養成するといわゆる腕と頭を兼ね備えた有為な技能労働者の養成機関です。

◎訓練科名、定員、訓練期間、入校資格の通り

構造物鉄工科、建築科、工芸科各科の定員三十名、訓練期間は各科共二ケ年、性別、年令、学歴制限なし、但し心身の著しい機能障害は認めない。

◎受験手続 ①入校願 ②履歴書 ③戦傷相談票 ④写真二枚（上半身4.5cm×3.5cm）

◎提出先 人吉市相良町二二五三の1 熊本県立人吉専修職業訓練校

◎受付期間 昭和四十九年一月十六日～昭和四十九年二月五日

◎選考 昭和四十九年二月八日 午前九時～十時 十時～十時十分

◎経費 ①入校時の経費、教科書代、作業服代等一万二千円程度

②毎月の経費は、千五百円程度です。

③入寮希望者は寮の設備があります。但し男子のみで、寮費は月額千五百円となっています。詳しいことは人吉②局の2475へお問い合せ下さい。

消防団長更迭

第二分団長（赤崎）篠原不二人氏退団により新分団長として諫山寅太郎氏が任命されました。なお次の方も新しく任命されました。

副分団長 林田 建爾
班 長 林田 吉広
〃 吉野 彰
〃 松田 信治
〃 津々木寛雄

援護関係移動相談

終戦後二十八年を経過した今日、遺家族、旧軍人軍属、傷痍軍人等の処遇改善のため関係法の改正が行なわれて参りましたが、資格を有しながら未だ事務手続をすませていない方、或いは該当すると思われる方は、左記日程で行なわれますので、御利用下さい。

記

一、日時 昭和四十八年十二月四日 午前十時～十五時まで
一、場所 田浦町役場

人権週間

十二月十日を「人権デー」として、十二月四日から一週間を「人権週間」と定め、人権意識の高揚をはかるために、県下各地で記念行事として人権相談所の開設などを実施しております。いろいろのことでお困りの方、お悩みの方は、気軽に御利用下さい。

共同募金に御協力 有難うございました

皆様方の深い御理解と御協力によりまして、次のとおり多大の募金をいただきました。厚く御礼申上げます。

小津奈木		一三三五一
	辻	七五〇
役場職員		一三三〇〇
計		二四一〇〇二円

「たばこ」は町内の店で買いましょう

たばこを町内の店で求められますと、一本につき一銭五厘、二〇本入一箱で十五円そっくり町の税収となります。

このたばこ消費税が、昨年度は六百七拾八万二千円に達し、町民税に匹敵する大きな財源となっています。御協力下さい。

建設ニュース

現在町内で、次のような建設事業が行なわれています。

一、災害復旧事業 二ケ所
道路、河川災害
一、舗装工事
合串福浦線 一七三五m
上下門内野線 五二八〇m
内野倉谷線 一〇八三m
倉谷古中尾線 五四六〇m
一、海岸工事
大泊漁港海岸全整備 九八m
福浜漁港局部改良 三〇m

通勤災害保護制度発足

昭和四十八年十二月一日から、労災保険の適用事業場に雇用される労働者の方が通勤途上において災害を受けた場合にも、労災保険から保険給付の支給を受けることが出来るようになりました。

保険給付の内容は業務上の災害の場合の補償給付と全く同じです。詳しいことは労働基準監督署に御相談下さい。

巡回交通事故相談

十二月十八日、県芦北事務所で十時～四時まで実施されますので御利用下さい。

尚相談には交通事故証明書、医師の診断書その他関係資料があれば御持参下さい。

郵便局から 年末年始の郵便物取扱いについてお願い

年賀郵便は、年々増加とともに混乱致しますので、押しせまってから差し出されますと、せっかくの年賀状が「元旦」の配達に、まにあわなかったり、小包が年内に届かなかったりしますので、小包郵便物は十二月十五日まで、年賀状は十二月二十二日までにお出し下さい。

尚あて名は正しく、郵便番号は、お忘れなく御協力下さい。

郵便局便り

一、簡易保険料払込証明書の発行につきましては個人払込みのものは必ず領収帳を御持参下さい。

二、郵便貯金の利子が、またまた上りました。十万円が十年で、一九四二七円になります。

今年のボーナス、収穫代金は利が利子を生む安全有利な郵便局へ

編集後記

今年も最後の月となりました。去る十月号から印刷配布致しておりますが、未熟な編集で申訳ありません。

皆様方の御協力をお願いし、よりよき町報にしたいと思いますので、編集について御批判、御意見がありましたらお知らせ下さい

尚投稿がありましたら原稿用紙は「総務課」にありますので、必らず原稿用紙を使用して下さい。

（今月の締切十五日） 林田

郡民体育祭 津奈木町優勝

去る十月十二日浦町で行なわれました郡民体育祭には本町選手のめざましい活躍によりまして優勝の栄冠を得ましたことは、一重に皆様方の絶大なる御支援の賜と深く感謝申し上げます。

成績次のとおり

一位	津奈木町	四六八点
二位	水俣市	四六四点
三位	田浦町	四六二点
四位	芦北町	三二一点